

分かる授業の実現



「分かった!」-5年算数



ともに考える-1年道徳



考え合う-3年算数

読み声 歌声 響く



1年生へ音読発表-2年



ピブリアバトル-5年



読み聞かせ(図書支援スタッフ)



校歌で御礼-1年(4月)

【田村市教育委員会の重点】

- 子どもの夢を叶える支援
 - ・ 個性伸長 ・ 自己実現
- 子どもの夢を膨らませる支援
 - ・ 基礎学力向上
 - ・ 主体的、対話的で深い学び
 - ・ 自己肯定感、自尊感情の向上

教育目標：心豊かで 輝く瞳と はじける笑顔のたくましい子どもの育成

目指す児童像

よく考える子ども(知)
思いやりのある子ども(徳)
元気な子ども(体)

【めざす教師像】

- 子どもを愛し、学校を愛し、地域を愛する
- 使命感を持ち、専門職としての力量を高め続ける
- 互いに高めあい、補い合う

【望ましい保護者・家庭の姿】

- 子どもが規則正しく生活できる家庭
- 将来の自立を見通したしつけ
- 子どもと仲間を大切に
- 子どもの努力と進歩を認め、励ます。

連携

よく考える子ども

自分の考えを持ち、相手に分かりやすく伝えることのできる子ども

思いやりのある子ども

相手の気持ちを考えた言葉遣いや礼儀正しい行動ができる子ども

元気な子ども

体力づくりに励み、あきらめず粘り強く取り組む子ども

指導の重点

<分かる・できる授業の実践>

- 資質能力を明確にした「できる」達成感
 - ・ 田村市ミニマム授業スタイルを活用し、「問い」と「ゴール」を明確にする授業
 - ・ 観点の明確な振り返りによる分かったことの表現
 - ・ 指導力向上をめざす共同研究
 - ・ 市学力調査平均+1ポイントを目指す
- 思考・判断・表現・読解力の向上
 - ・ 端的に、詳しく「書く」指導の位置づけ(メモ・作文)
 - ・ 目的や育成したい力を明確にした積極的な発表、説明、紹介、討論、体験等
- 学びのツールとしてのICTの実効的な活用
- 英語・理数教育のさらなる充実
 - ・ 大越中教員とのTT授業、理科STの活用
 - ・ 英語の音声や基本的な表現への慣れ親しみ
 - ・ 個に応じた補充、発展内容の指導

<家庭と連携した学習習慣の確立>

- 大越幼小中学校一貫教育と連携した家庭学習の手引、学習生活チェック表、
- 児童の実態に応じた週末学習
- <本に親しむ読書指導>
- 週1回の朝の読書や読み聞かせ(教師、図書委員、ボランティア)
- 家庭読書週間(6月、10月)
- 委員会活動による図書室の環境整備と利用の活性化(目標/年 低40冊 中30冊 高20冊)
- 毎日の音読、週末読書への強い働きかけ

<充実した道徳教育>

- 特別の教科道徳
 - ・ 「礼儀」「友情」「信頼」に重点
 - ・ 保護者への道徳授業公開による家庭との連携
 - ・ 多様な外部人材、体験活動を生かす
- 相手の立場に立てる子どもの育成
 - ・ 縦割り班による様々な異学年交流
- <積極的な生徒指導>
- 自律した学習と生活
 - ・ 自己存在感の感受、共感的な人間関係、自己決定力を育む安全・安心な学級・学校
 - ・ Q-Uテストの活用(年1回)
 - ・ きめ細かな課題把握と迅速かつ誠意ある対応
- いじめ・不登校の未然防止と早期対応
 - ・ 生徒指導協議会の開催(毎月、共通実践)
 - ・ 困りごと調査、いじめ調査、保護者や児童との教育相談
- <ふるさとを愛し、大切に思う心の育成>
- 人・物・歴史と伝統から主体的に学ぶ体験活動
 - ・ 地域学習の充実
 - ・ SDGsを意識したキャリアパスポートの記録活用



<体力の向上>

- 運動の日常化
 - ・ 体育的行事と連動させた運動環境整備
- 目標を持った体力の向上
 - ・ 運動身体プログラムの確実な実践
 - ・ 朝のマラソン、なわとび等学習カードの活用
- <健康教育の推進>
- 基本的な生活習慣を身につけ、自分の体に関心を持つ。
 - ・ 清潔検査の定期的実施
 - ・ 保健だより発行、学校保健委員会
- 保護者と連携した食の指導や肥満指導
 - ・ 自分手帳への記録(毎月)
 - ・ 栄養士による授業
 - ・ 朝食摂取率100%
 - ・ 保護者等の試食会 ・ アレルギー日誌の活用
- むし歯治療率85%達成
 - ・ 治療勧告(年4回以上)
 - ・ 地域学校保健委員会(年1回)
 - ・ 学校歯科医と連携した家庭への直接的な働きかけ
- <安全教育の徹底>
- 安全な登下校
 - ・ 通学路や危険箇所の確認、班長・登校班会議
 - ・ スクールバスの乗車指導
- 安全教育
 - ・ 消防・警察などの専門家による授業・資料等の活用
 - ・ 自分で自分を守る意識を高める場

<幼保・小中一貫教育の推進>

- 柔軟で積極的な小中の交流活動(授業研究・児童生徒の交流・授業参観)
- スタートカリキュラムの確実な実施(教員交流・保育授業参観・幼児児童交流)



大越町幼・小・中学校運営協議会(コミュニティスクール)

関係機関との連携

<家庭、地域、関係機関等とのつながり>

- 学びの支援を通した地域力の向上
 - ・ 教育環境の充実(施設設備、校庭・遊具、花壇、農園、通学路等)
 - ・ 学校支援地域本部との連携
- 学校だけでなく、学校HPによる積極的な情報公開

<特別支援教育の充実>

- 個のニーズに応じた特別支援教育の充実
 - ・ 特別支援教育支援員の効果的活用(記録累積と共通理解、支援計画ボード)
 - ・ 保護者と連携した個別の支援(指導)計画(巡回相談、SC、SSWの活用、ケース会議)
- 「特別支援学級に学ぶ」校内研修



元気なあいさつ



陸上練習にて

交通指導のみなさんへ

校庭へ

そして、先生方へ

主な学校行事等

- | | | | |
|----|--------------|-----|---------------|
| 4月 | 入学式 国・県学力調査 | 8月 | 書写指導 |
| 5月 | 和太鼓体験 運動会 | 9月 | 地区小学校陸上大会 |
| | 健康診断 | 10月 | 茶道体験 校内マラソン大会 |
| 6月 | 修学旅行(会津方面) | 11月 | 学習発表会 ダンス教室 |
| 7月 | 宿泊学習(5年:いわき) | 2月 | なわとび大会 |
| | | 3月 | 卒業証書授与式 |

地域の伝統的文化を学ぶ



しめ縄づくり-3年



伝統食を学ぶ-6年



「和太鼓」を学ぶ-5年

児童の自主的・主体的な特別活動



ハロウィン集会



みんなの思いをのせた 狸のぼり



豆まき集会



牛乳パックのたみ方を教える 保健委員会



太鼓に合わせて盆踊り



節分の「福いわし」